## ＜協働センターについて＞

問1 協働センターの認知度 $\quad(N=183)$

－協働センターの認知度については，約9割が「知つている」と回答しています。
■ 世代別にみると，若者•高齢者の約9割，子育て・中高年の約10割が「知っている」と回答しています。

問2 協働センターの利用頻度 $\quad(N=183)$


■ 協働センターの利用頻度については，「数年に1回」が約4割と最も多い回答となっています。
■ 世代別にみると，若者•子育て・中高年では「数年に1回」が，高齢者では「年に数回」が最も多い回答となっています。

問3 協働センタ一を利用したことがない理由（N＝44 複数回答）
（問2で5 5 利用したことがない」と回答した方）


■ 協働センタ一を利用したことがない理由については，「どのようなサービスが利用できるか知らない」が約8割と最も多い回答 となっています。

問4 協働センターの利用目的（ $N=138$ 複数回答）
（問2で「1 週1回」「2 月1回」「3 年に数回」「4 数年に1回」と回答した方）


## ■その他意見

| －協働センターまつり | －選挙 |
| :---: | :---: |
| －子供に関する行事 | －廃油，小型家電回収 |
| －習い事（本人•子供） | －雑がみの回収 |
| －各種会議，打ち合わせ |  |

- 子供に関する行事
- 習い事（本人•子供） －各種会議，打ち合わせ

■ 協働センターの利用目的については，「証明書交付」が約7割と最も多い回答 となっています。
■ 世代別にみても，全ての世代で「証明書交付」が最も多い回答となっていま す。

問5 協働センターへの交通手段（ $\mathrm{N}=138$ ）
（問2で「1 週1回」「2 月1回」「3 年に数回」「4 数年に1回」と回答した方）


- 協動センターへの交通手段については，「自家用車」が約8割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても，全ての世代で「自家用車かか最も多い回答となっています。

問6 協働センタ—で一番多く使う部屋（N＝138）
（問2で「1 週1回」「2 月1回」「3 年に数回」「4 数年に1回」と回答した方）


## ■その他意見

－回収ボックスのみの
利用

■ 協働センターで一番多く使う部屋については，「証明書交付のみの利用」を除いた場合，「体育館」が約1割と最も多く，次いで「ホール」と「講座室（会議室）」も約1割となっています。
■ 世代別にみると，「証明書交付のみの利用」を除いた場合，若者•子育てでは「体育館」が，中高年で は「講座室（会議室）」が，高齢者では「ホール」が最も多い回答となっています。

問7 利用する協働センターの場所を選ぶ理由（決め手）（N＝47）
（問6で「2 講座室（会議室）」「3 和室」「4 料理教室」「5 ホール」「6 体育館」「7 市民協働スペース」「8 その他」と回答した方）


■その他意見

- 主催者の指定
- 利用する協働センターの場所を選ぶ理由（決め手） については「協働センターまでの距離」が約3割と最 も多く，次いで「常に固定の場所を利用」も約3割と なっています。

問8 協働センターでのサ—ビスの満足度（ $N=138$ ）
（問2で「1 週1回」「2 月1回」「3 年に数回」「4 数年に1回」と回答した方）

－協働センターでのサービスの満足度については，『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）が約8割となっています。
■ 世代別にみると，若者•高齢者の約9割，子育ての約8割，中高年の約7割が『満足』と回答しています。

## ＜満足・やや満足＞

## ■施設について

- 利用料金が安い。
- 利用したいときに利用できる。


## ■職員について

- 職員の応対が親切，丁寧である。
- 待ち時間が短く，スムーズに対応してくれる。


## ■その他

- 自宅から近いので，利用しやすい。
- 区役所などに行く手間が省ける。
- 特に問題もなく，不満に思うこともない。
- 子供向けの講座などが開催されている。
- 地域に密着していて，親しみがある。


## ＜やや不満•不満＞

## －施設について

- 駐車場が狭い。
- 希望日に予約できない。

■職员について

- 笑顔で応対してくれると良い。
- 手続きに時間がかかる。


## ■その他

- 土日，祝日に証明書発行や届け出ができない。
- 講座などは，曜日や時間が限られていて，参加できない。
- 身近に感じられない。

問9 協働センターに関する情報の入手手段（ $N=183$ 複数回答）

|  | 26．8\％ |  | （\％） | 若者 | 子育て | 中高年 | 高齢者 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 協働センターだより |  |  | 協働センターナ゙より | 14.0 | 24.2 | 34.2 | 37.5 |
| 広報はままつ | 48．1\％広報はままつ |  |  | 25.6 | 46.8 | 52.6 | 70.0 |
| 市公式ホームページ | 12．6\％ |  | 市公式ホームページ | 18.6 | 12.9 | 7.9 | 10.0 |
| SNS | 0．0\％ |  | SNS | － | － | － | － |
| 友人•知人の案内 | 10．4\％ |  | 友人•知人の案内 | 11.6 | 9.7 | 7.9 | 12.5 |
| その他 | 2．7\％ |  | その他 | 2.3 | 1.6 | 5.3 | 2.5 |
| 情報は得ていない |  |  | 情報は得ていない | 44.2 | 29.0 | 26.3 | 10.0 |

```
その他意見
-学校からのプリント
-回覧板
-会合に参加した時
-センターの揭示物
```

－協働センターに関する情報の入手手段については，「広報はままつ」が約5割と最も多い回答となっています。
－世代別にみると，子育て・中高年•高齢者では「広報はままつ」が，若者では「情報は得て いない」が最も多い回答となっています。

問10「コミユニテイ担当職員」の認知度（ $\mathrm{N}=183$ ）

－コミュニティ担当職員の認知度については，「知っている」が1割未満となっています。
■ 世代別にみると，世代が高くなるにつれて「知っている」の回答割合が高くなっており，高齢者では約2割となっています。

問11 協働センターの利用促進のために必要なこと（N＝183）


■ 協働センターの利用促進のために必要なことについては，「サービスや催しの周知」が約4割で最も多い回答となっています。
－世代別にみても，全ての世代で「サービスや催しの周知」が最も多い回答となっています。

